



園だより

令和5年4月5日

第一早蕨幼稚園

園長 生田 増美



ご入園、ご進級おめでとうございます。

子どもたちの登園を待ちきれず、園庭のさくらやちゅうりっぷが、満開を迎えました。それと同じくらい、子どもたちとの出会いを待ちきれない様子の職員たち。わくわくしながら保育室や新年度の準備をしています。新しい出会いとご縁に期待と感謝を込めて、楽しいスタートを切りたいと思います。

幼児期、人とかかわりながら、生きる力を身につけていく大切な3年間です。第一早蕨幼稚園では、自分のやりたいことを夢中にする、友達や先生、周りにいる人を大好きになる、自分を大切にする、そんな1年間を送ってもらおうと思っています。遊びは、人とかかわる力、たくさんの発見、考える力等が育ちます。「やってみたい、やってみよう」という意欲を大切に、毎日たくさん遊んで、たくさん笑って、泣きたい時には思いきり泣いて…。子どもたちが楽しい毎日を過ごせるよう、職員一同、力を尽くしてまいります。



ドキドキするね。新学期

3月24日、終業式が終わって、子どもたちが帰宅した後、先生たちが一番ドキドキして盛り上がる時間がやってきます。来年度の人事発表の時間です。人事の発表が終わると、職員室は大騒ぎ。同じ学年になった先生同士が、「よろしくねー」「遠足、どこ行こうか」と新年度に向けて大盛り上がり。そして、クラスのメンバーを見て、更に話題はつきません。「〇〇ちゃんはね、縄跳びが大好きなんだよ」「〇〇君は、給食のお代わりを3回するよ」等々、楽しい情報交換も始まります。令和5年度の年長組の担任は、子どもたちが年少、年中の時の担任でした。早速、1年前、2年前に思いをはせて、会話が弾んでいます。「〇〇ちゃん、私のクラスで喜んでくれるかなあ」と若い先生がボソリ。「大丈夫だよ。きっと楽しいクラスになるよ」と先輩の先生。メンバーを見て「こんな遊びが盛り上がるだろうなあ」と早速、環境設定の計画をしている職員もいます。新年度、子どもたちやご家族と同じように、職員もたくさんの期待とちょっとした不安で始まります。子どもたちが充実した毎日を送るために、ご家族との連携をしっかりと取りながら、日々を過ごしていきたいと思っています。

